

# 核兵器のない平和で公正な世界へ 北朝鮮核問題の平和的解決を

どんな口実でも許されない北朝鮮核実験

北朝鮮による核実験は、東アジアだけでなく世界にも脅威と不安を与えました。こうした無謀で危険な行為は、どのような口実によっても許されるものではありません。

北朝鮮は、「米国の敵対的行為に対処した自衛的措置」、「先軍（軍事優先）思想に基づく対応方式」などと正当化しています。

しかし、核の先制使用政策をかけたブッシュ政権が変わって、オバマ米大統領が核兵器のない世界を追求すると宣言し、世界の圧倒的多数の国々が核兵器の廃絶を求めているなかで、自衛・国防のために核保有をするなどは、時代錯誤もいいところです。

私たちは、北朝鮮が計画しているすべての核実験を停止し、核開発を放棄し、直ちに「六カ国協議」に復帰することを強く求めます。

## 政府は平和的解決へ全力を

国連安保理は、北朝鮮の核実験強行を「最も強い表現で非難」し、非軍事、外交的措置を明記した制裁決議を全会一致で採択しました。

問題の平和的解決にとって、北朝鮮の隣国であり、紛争の平和解決を憲法で定めた日本の役割は特別に重要です。私たちは、日本政府が韓国、中国をはじめ「六カ国協議」の当事国と協調し、問題の外交的平和的解決を促進するよう求めます。

また、今回の問題を利用した「敵基地攻撃」論や日本の「核武装」論に強く反対します。現在のような状況だからこそ、平和主義を貫いた憲法を外交に生かすべきです。

## いまこそ核兵器禁止・廃絶を

今回の問題は、改めて核兵器禁止が緊急の課題であることを示しています。

私たちは、核兵器の拡散を防ぐためにも、核不拡散条約（NPT）の締約国、非締約国を問わず、すべての国の政府が核兵器廃絶で合意し、交渉し、禁止し、廃棄することを要求します。

そのために、核保有国をはじめすべての政府が「すみやかに核兵器禁止・廃絶条約の交渉を開始し、締結する」ことを求める「核兵器のない世界を」国際署名にとりこんでいます。是非、あなたも署名にご協力ください。

原水爆禁止日本協議会

〒113-8464 東京都文京区湯島2-4-4  
TEL.03-5842-6031 FAX.03-5842-6033  
<http://www.antiatom.org/>

